

## 第4章 文化・スポーツ

14. スポーツ
15. 文化振興
16. 生涯学習
17. 男女共同参画

## 基本施策14 スポーツ

**担当** スポーツ推進課・まなび創造館

### ◆基本施策の目的

健康づくりの一環として、だれもが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツを楽しむことができるよう、スポーツを生活の中に取り入れる環境（仕組み）を整えます。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
市民（成人）の週1回以上のスポーツ（運動）実施率	%	37.6	38.4	41.1	34.0		↗
体育施設の年間利用者数	人	1,265,499	1,268,882	1,275,965	1,250,977		↗

### ◆基本施策の体系



### ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
59	全国高等学校総合体育大会開催事業(生涯スポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	20,800	実施		

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
60	こども夢・チャレンジカップ U-12(小牧市長杯)開 催事業(生涯スポーツ 推進事業) 【スポーツ推進課】	4,500	実施	⇒	⇒
61	バーチャルウォーキング 大会開催事業(生涯ス ポーツ推進事業) 【スポーツ推進課】	2,250	実施	⇒	⇒

## 全国高等学校総合体育大会開催事業

教育委員会 スポーツ推進課

1 予 算 額 20,800千円

2 目的及び効果 夏に、(公財)全国高等学校体育連盟主催により東海ブロック(愛知・岐阜・三重・静岡)で全国高等学校総合体育大会(インターハイ)が開催されます。そのうち、パークアリーナ小牧及び愛知県体育館を会場として女子バスケットボール競技大会を開催し、市民にスポーツを観戦する機会を提供し、スポーツに親しむ環境を整えます。

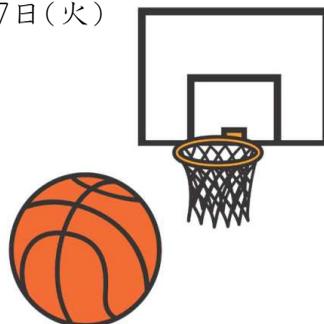
3 事業概要 8月1日から8月7日まで、全国高等学校総合体育大会女子バスケットボール競技大会をパークアリーナ小牧及び愛知県体育館で開催します。

開会式 平成30年8月1日(水)

競 技 平成30年8月2日(木)～8月7日(火)

※8月2日(木)・3日(金)は、愛知県体育館でも開催

閉会式 平成30年8月7日(火)





## 基本施策15 文化振興

**担当** 生涯学習課、小牧山課

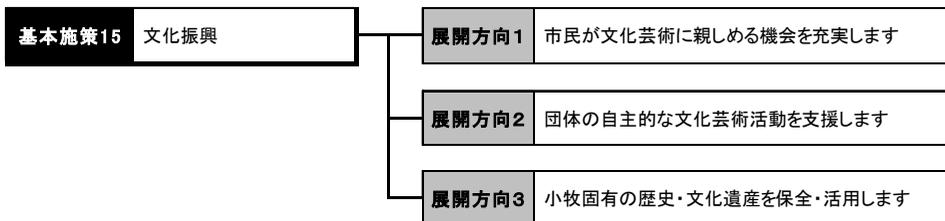
### ◆基本施策の目的

幅広い世代が自主的に文化芸術活動に取り組める環境を整えるとともに、小牧固有の歴史や文化、伝統にふれあう機会を充実します。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す 方向性
日頃から文化芸術に親しんでいる市民の割合	%	49.9	45.3	47.8	55.2		↗
小牧の歴史・文化に興味・関心を持っている市民の割合	%	63.1	60.5	60.0	57.7		↗

### ◆基本施策の体系



### ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
62	こども夢・チャレンジ文化事業(文化事業開催委託事業) 【生涯学習課】	7,200	実施	⇒	⇒

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
63	史跡小牧山整備事業 【小牧山課】	300,000	調査・整備	⇒	⇒
64	史跡センター施設建設 事業 【小牧山課】	329,751	実施		
65	史跡センター施設管理 事業 【小牧山課】	88,890	実施	⇒	⇒

## 史跡小牧山整備事業

教育委員会事務局 小牧山課

1 予 算 額 127,019千円

2 目的及び効果 小牧市のシンボルである史跡小牧山の発掘調査によって得られた成果をもとに史跡整備を進めることによって、織田信長が築いた小牧山城の歴史的価値を情報発信することができるとともに、市民が誇りと愛着を持てる場となるよう、歴史と自然を調和させた整備を進めます。

3 事業概要 史跡小牧山主郭地区(山頂の歴史館周辺)の発掘調査を引き続き行い、織田信長が築いた石垣の状況を明らかにします。また、史跡センター周辺の管理道整備や植栽などの史跡整備工事を行います。



小牧山城主郭地区第10次発掘調査で見つかった石垣

## 史跡センター施設建設事業

教育委員会事務局 小牧山課

1 事業年度 平成26年度～30年度

2 予算額 329,751千円

3 目的及び効果 国指定史跡である小牧山の歴史的価値や魅力を多くの人に伝えるため、史跡センターを史跡小牧山の南東麓付近に建設します。史跡センターは、小牧山城の発掘調査によって得られた成果を、出土遺物や映像・模型等で紹介するとともに、体験や学習、研究や情報発信を行う施設で、歴史的資産である小牧山を広く周知することができます。また、小牧山のビジターセンターとなり、新たな観光資源として活用することが期待できます。

### 4 事業概要

平成26年度に策定の「(仮称)史跡センター整備基本構想」に基づき、史跡センターの建築や展示制作を行います。



史跡センター完成予想図  
(鉄骨造平屋建 約1,000㎡)

## 基本施策16 生涯学習

**担当** 生涯学習課・市民センター・図書館・新図書館建設推進室

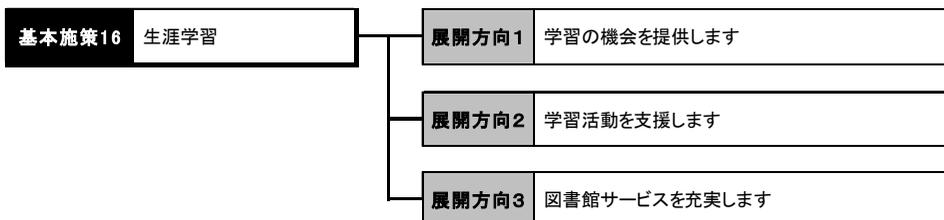
### ◆基本施策の目的

市民一人ひとりが生涯にわたってさまざまな学習活動に取り組み、その成果をより良い地域社会づくりに活かすことで、地域力の向上につながります。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す方向性
生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合	%	15.7	9.9	8.1	32.6		↗
生涯学習活動による成果を地域社会に活かしている市民の割合	%	40.2	49.3	56.3	36.4		↗
市民の図書館に対する満足度	%	55.4	55.4	44.3	47.0		↗

### ◆基本施策の体系



## ◆主な計画事業

番号	事業名	H30～H32 事業費 (千円)	30年度	31年度	32年度
66	図書館建設事業 【新図書館建設推進室】	4,615,900	実施設計	工事	⇒

## 図書館建設事業

教育委員会 新図書館建設推進室

- 1 事業年度 平成29年度～32年度
- 2 予算額 134,136千円
- 3 目的及び効果 現図書館の老朽化と狭隘化の問題に対応するとともに、利用者の利便性向上を図り、多くの市民に利用していただける新図書館を目指します。
- 4 事業概要 平成30年度は、平成29年度の基本設計に引き続きワークショップ等により市民の意見を聴きながら実施設計を行います。

### 建設スケジュール

平成29年度	基本設計業務
平成30年度	実施設計業務
平成31～32年度	建設工事
平成32年度末	引越し、供用開始



建設場所  
小牧駅西駐車場  
・にぎわい広場  
(中央一丁目234番地外)



## 基本施策17 男女共同参画

**担当** まなび創造館

### ◆基本施策の目的

男女がお互いにその個性と能力を十分に発揮することによって、多様性に富んだ活力ある男女共同参画社会の実現を目指します。

### ◆基本施策の進捗状況を測定するための指標

指 標	単 位	基準値	H26	H27	H28	H29	目指す 方向性
男女の区別なく活動できていると思う市民の割合	%	58.4	54.3	54.3	57.0		↗
子育て・介護と仕事の両立のための支援が充実していると思う市民の割合	%	46.4	45.2	39.7	43.2		↗

### ◆基本施策の体系

